

- 1 会議名 全員協議会
- 2 日時 令和3年5月20日(木)
午前10時～午前11時39分
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 出席者 市長 久保田桂朗、副市長 柴田義晴、教育長 野木森広
総務部長 中村定秋、総務部専門監 奥井博昭、健康福祉部長
山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防長 岡本康弘、教育こ
ども未来部長 長谷川忍
秘書企画課長 秋田伸裕、同企画政策グループ主幹 小出健二、
協働安全課長 小松浩、行政課長 佐野剛、同行政グループ主
幹 兼松英知、同財政グループ主幹 酒井寿、健康課長 原咲子、
同健康支援グループ主幹 城谷睦、学校教育課長 近藤玲子
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 議長あいさつ
- 8 市長あいさつ
- 9 報告事項

(1) 執行機関からの報告

②令和3年度岩倉市新型コロナワクチン接種について
健康課長：資料に基づき説明。

【質疑】

梶谷議員：当初は2箱で1000人分であったが、1950回分と変わっている。
なぜか。

健康課長：当初はワクチンの安定供給が確実ではなかった。国の考えで、
1箱500人分、一人2回接種のため1000回分という形をとってほしい
とあり、市としても1箱500人分と公表した。

梶谷議員：手紙が9枚も入っており、高齢者は読み切れない。タクシー券
が入っていなかったという声を複数人から聞いた。タクシー券は4枚綴
りになっているイメージがあるため、気付きにくいようだ。せっかくの
タクシー券なので、色を変える等わかりやすい工夫が必要と考える。ま
た、キャンセル待ちの通知があったが、廃棄はなかったか。

健康課長：医療機関からキャンセル待ちの連絡をもらったが、キャンセル
待ちの方で対応し、廃棄はなかった。

梶谷議員：集団接種は半日で最大何人接種できるのか。

健康課長：2時間の設定で、150人を考えている。

木村議員：ほっと情報メールを登録していない高齢者への周知はどうか。

健康課長：老人クラブへの周知やケアマネージャーの協力、地域包括支援センターへの協力、民生委員へ協力を仰いでいる。情報が変わる都度チラシを作成し、市役所等で配布をしている。

木村議員：接種券と同封の手紙の枚数が多い。我々も説明するのだが、障害者等への配慮はあるか。

健康課長：手紙の中で「わからない場合は保健センターへ」という案内をしている。当初は案内していなかったが、それ以降の手紙では案内している。現在、一人ひとり説明をしながら予約の支援をしている。

木村議員：障害のある方への丁寧な対応をお願いしたい。要望として。

宮川議員：訪問医療の場合はワクチンの温度管理の関係で難しいと言われたとの話を聞いた。一部の医療系の施設ではデイサービスでの接種を行っているようだが、自力で医療機関へ行けない人への対応はするのか。

健康課長：訪問診療を行っている医療機関にもワクチンをお配りし、現在は対応してもらっている。

木村議員：接種券、本人確認書類、お薬手帳、予診票等、当日の持ち物が多いが、接種は問題なく進んでいるか。

健康課長：接種券を持ってこなかった方をキャンセルにするかどうかという相談が実際あったが、その方の場合、接種券を取りに戻り再度接種しに戻った。予診票の記入漏れも時々あり、すぐに接種に結びつかないこともあるようだ。

水野議員：国や県が設置する大規模会場と、市が個別医療機関で実施する接種とで、二重予約や三重予約を防止する方法はあるか。

健康課長：岩倉市は対象になっておらず、重複の可能性はない。

水野議員：キャンセルが予想以上に発生した場合でも対応はできるか。

健康課長：登録者に協力いただき、廃棄にならないようにしていく。

水野議員：7、8月の集団接種等において、高温注意報が出た場合の対応は。

健康課長：現時点ではそのような時の対応を明確にしていけないので答えられない。

梅村議員：ワクチンの消費期限は。

健康課長：8月31日となっている。

梅村議員：資料の接種方法の表で、集団接種は65歳以上のみが対象か。

健康課長：現時点では65歳以上が対象。

梅村議員：集団接種後のタクシー利用のしやすさは検討しているか。総体文の駐車場を少しタクシープールにして乗りやすくする等はないか。

健康課長：検討していないが考えていきたい。

① 6月定例会に提出予定の議案について

各部長：資料に基づき説明。補正予算後の留保財源は 735,000 千円程度となる見込み。

【確認】

なし

③ 岩倉市市民参加条例第6条第1項第2号の規定に該当する計画について

秘書企画課長：資料に基づき説明。

【質疑】

なし

④ その他

(災害時における飲料水等の供給に関する協定の締結について)

協働安全課長：岐阜県関市に本社のある奥長良川名水株式会社と協定を締結するもので、市制50周年記念事業である「いわくらしや水」の製造会社である。協定の内容については、災害発生時、本市が要請した場合に、協定先から飲料水を提供いただくもの。5月14日(金)に協定を締結した。

【質疑】

なし

(第66回愛知県消防操法大会の出場辞退について)

消防長：コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、4月28日に消防団役員会を開催し対応を協議した結果、出場辞退とした。現時点で愛知県38団体のうち、犬山市、江南市、扶桑町をはじめとする10団体が辞退を予定している。全国消防操法大会も中止が決定している。

【質疑】

なし

(小中学校の行事等について)

学校教育課長：修学旅行、宿泊を伴う野外学習の実施について、小学校、中学校ともに延期を決定している。岩倉北小学校の運動会については、令和3年6月5日(土)に開催予定であるが、来賓をご遠慮いただくため、ご案内は控える。コロナウイルス感染症予防対策については、まずは手洗いの徹底を指導している。清掃活動に関しては、愛知県教育委員

会が作成している「教育活動の実施に関するガイドライン」があり、それに基づき通常の清掃活動の範囲で適切に取り組んでおり、特別な消毒作業は行っていない。また、給食時については、食事の前後の手洗いを徹底し、前を向いて食事している。給食当番については教員でアルコール消毒を実施している。トイレ清掃については手袋をはめて実施し、清掃の前後には手洗いをする、このような対策で感染予防に努めている。

【質疑】

宮川議員：低学年のコロナ発症が相次いでいる。学校として予防に努めていることは十分承知しているが、同等の対応をしている学校でもし発生するようなことがあった場合、出来るだけ早く情報をつかんで対応する体制をお願いしたい。

(第5次総合計画)

秘書企画課企画政策グループ主幹：資料に基づき説明

【質疑】

黒川議員：本編はいつになるか。

秘書企画課企画政策グループ主幹：来月末を目途に印刷準備を進めている。

梅村議員：概要版がホームページに載っていたが、本編も先にホームページに載せることは可能か。

秘書企画課企画政策グループ主幹：印刷の納品より前に掲載したい。

(2) その他

なし

10 協議事項

なし

11 その他

なし